

## 鳥貴族(3193)



### — 既存店が24カ月連続で前年超え —

4日に発表となった焼き鳥チェーンの鳥貴族の2016年7月期の上期(2015年8月-2016年1月期)は売上高が前年同期比34%増収、営業利益が同68%増益と大幅な増収増益となりました。会社計画との比較では売上高で5%近く、営業利益で8%近く上回っています。

既存店売上高は堅調な推移が続いています。上期の既存店売上高は前年同期比10.7%増で、この2月まで24カ月連続での前年超えとなっています。外食産業全体では客単価が上昇傾向にあるなか、鳥貴族では値上げを行わず280円均一を維持していることで客数が大きく伸びており、これが既存店の増収につながっています。

また、鳥貴族では既存店売上高の維持向上のため国産国消を進めています。現在97.5%の国産比率を4月の春夏メニューから98.2%に高め、さらに10月の秋冬メニューから100%に引き上げる予定で、これにより客層の広がりとりピーター率の向上を図る計画です。

通期予想は売上高、営業利益とも前期比24%の増収増益で据え置きですが、通期予想に対する上期の進捗率は前期49%と前期の上期の36%を大きく上回ります。したがって会社計画を上回っての着地の可能性が高そうです。

**ご留意いただきたい事項**

マネックス証券(以下当社)は、本レポートの内容につきその正確性や完全性について意見を表明し、また保証するものではありません。記載した情報、予想および判断は有価証券の購入、売却、デリバティブ取引、その他の取引を推奨し、勧誘するものではありません。当社が有価証券の価格の上昇又は下落について断定的判断を提供することはありません。

本レポートに掲載される内容は、コメント執筆時における筆者の見解・予測であり、当社の意見や予測をあらわすものではありません。また、提供する情報等は作成時現在のものであり、今後予告なしに変更又は削除されることがございます。

当画面でご案内している内容は、当社でお取扱している商品・サービス等に関連する場合がありますが、投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的として作成したものではありません。

当社は本レポートの内容に依拠してお客様が取った行動の結果に対し責任を負うものではありません。投資にかかる最終決定は、お客様ご自身の判断と責任でなさるようお願いいたします。

本レポートの内容に関する一切の権利は当社にありますので、当社の事前の書面による了解なしに転用・複製・配布することはできません。

当社でお取引いただく際は、所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。お取引いただく各商品等には価格の変動・金利の変動・為替の変動等により、投資元本を割り込み、損失が生じるおそれがあります。また、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化等により、投資元本を割り込み、損失が生じるおそれがあります。信用取引、先物・オプション取引、外国為替証拠金取引をご利用いただく場合は、所定の保証金・証拠金をあらかじめいただく場合がございます。これらの取引には差し入れた保証金・証拠金(当初元本)を上回る損失が生じるおそれがあります。

なお、各商品毎の手数料等およびリスクなどの重要事項については、「[リスク・手数料などの重要事項に関する説明](#)」をよくお読みいただき、銘柄の選択、投資の最終決定は、ご自身のご判断で行ってください。

マネックス証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第165号  
加入協会:日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会